

隔月刊「風景写真」 年 月号 単写真部門 入賞候補者&作品撮影データ

様 (誌上名: 画題:

賞名: 所属クラブ (※1): 在住 (都道府県名):

カメラ名: レンズ名 (正式名):

ズーム使用焦点域 (※2): ミリ域 または、

露出モード = (その他)

絞り: f シャッタースピード: 秒 (露出補正值 EV補正)

露出測光モード (※3) = その他 ()

【フィルムカメラ使用】使用フィルム =

【デジタルカメラ使用】感度設定 =ISO

オリジナルデータ: その他:

※プリント用データをRAWデータから作成した場合はRAWと記入。

RAWの場合は現像ソフト名:

ホワイトバランス: カラーモード (※4):

使用フィルター =① ② ③ ・その他

撮影スタイル= ストロボ=

【プリント応募の方】 ・ プリント用紙種=

・※自宅プリントはプリンター名:

撮影地: 都道府県名 市区町村名 撮影ポイント名: (※5)

撮影年月日: 年 月 日 時頃/天候: その他 その他

撮影状況・撮影の狙い (200字以内。選評を執筆する際の参考のため、必ずご記入ください) (※6)

※1 複数所属している場合は、代表的な団体を一番前に記入してください。 ※2 単焦点レンズご使用の場合は記入不要です。

※3 AEカメラのみご記入ください。 ※4 キヤノン:ピクチャースタイル (風景など)、ニコン:ピクチャーコントロールシステム (風景など)、ペンタックス:カスタムイメージ (風景など)、フジフィルム:フィルムシミュレーションモード (Velviaなど)、ソニー:クリエイティブスタイル (風景など)、オリンパス:ピクチャーモード (VIVIDなど)、などで、設定したモードをお書きください。

※5 撮影ポイントの名称 (○○公園、○○桜、○○溪谷、○○滝、など) などわかる範囲で必ずご記入ください。

※6 最優秀作品賞、優秀作品賞の方は誌面に掲載する際、編集の都合により手を加えさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【撮影者情報】

▼FAXでの送信先は 03 (6272) 8468です

住所 (応募時から変更ある場合は新住所:)

電話番号 FAX 性別:

昼間の連絡方法 (必ず記入してください)

メールアドレス

賞金の振込先: ※前回から変更のある場合は以下に記入 ※秀作の方は記入の必要はありません

新規・変更 銀行 支店 (種類) NO.

名義人氏名 (*本人以外の場合は記入)

入選作品についてのご質問

2019年3月改定

.....
下記の各項をお読みになり、該当がなければ [] 内に✓印を、あればその内容を記入してください。いずれの質問も該当する内容があっても必ずしも入選対象外となるものではありませんので、気になったり、判断がつきにくいことがあれば、必ず記入するようにしてください。
.....

Q 1. 既発表・類似応募について

既に対象作品と類似と見られる可能性がある作品を発表している方は、下の空欄に、発表形態や媒体名称、時期などをご記入の上、該当作品の絵柄を確認できるものを添えて返送してください。

- ・コンテストだけでなく、出版、写真展、WEBでの展示なども発表と見なされる場合があります。
- ・撮影の日時や、フレーミングが違っていても、同じ被写体を撮った作品を発表している場合（発表予定も含む）は、念のためお知らせください。
- ・他のコンテストに応募している場合は、結果が未確定でも必ずお知らせください。同日の発表も多重応募と見なされます。
- ・発表後でも応募規定に反する作品は入賞を取り消し、ブログや誌面で告知することがあります。

[] 既発表、または発表予定のある類似作品はない

Q 2. 画像の合成・特殊加工について

対象作品について、異なる画像の合成（多重露出を含む）、被写体の消去や移動、変形を行ったり、シャープ調整を除くフィルター効果を加えた、あるいは大幅な色の変更（モノクロ変換を除きます）を行ったという方は、その内容を下の空欄に記入してください。

[] 画像の合成・特殊加工は行っていない

Q 3. 自然保護・撮影モラルについて

対象作品について、下記の内容に心当たりのある方は、その内容を記入してください。

- ・柵や看板、あるいは法律などで立入が禁止されている場所で撮影した。
- ・自然環境を保護するために立入が制限されている場所に入って撮った。
- ・撮影のために、自然を傷めたり、野生生物を脅かした。
- ・撮影や発表に際して許可を求められる可能性がある（人物・個人の所有物など）ものを写している。
- ・他者にフレーミングを直してもらったり、トリミングしてもらった。

[] 自然保護、公序良俗の精神に反する撮影は行っていない

Q 4. 演出について

画面内に小道具（動植物・昆虫を含む）やバック紙など、本来その場所にはないものを持ち込んで写したり、人物に指示を与えて撮影していませんか。

[] 演出は行っていない

Q 5. トリミングについて（リバーサルフィルムで入賞の方のみお答えください）

フィルムをマウントなどでトリミングしたり、フィルムを切るなどしてフィルムサイズを変えるなどしていませんか（マスクをかけるなど、撮影時においてトリミングされたものについてはこの限りではありません）。

[] トリミングは行っていない

Q 6. 肖像権について

対象作品が第三者の承諾などが必要な作品である場合、応募者の責任において当該承認などを得るものとします。万一、応募者が応募した作品について第三者との間に紛争等が生じた場合には、応募者本人がその責任において当該紛争などを解決するものとし、主催者および他の応募者に対し一切迷惑をかけないものとします。

[] 肖像権について同意する

Q 7. 著作権について

隔月刊 風景写真が主催するフォトコンテストにおいて入賞した作品（フィルム原板・デジタル作品の場合はオリジナル画像データおよびその複製を含む）の著作権は株式会社風景写真出版に帰属するものとします。本確認票への署名により、別紙「著作権に関するガイドライン」に同意したものとします。

[] 著作権のガイドラインに同意する

[署名欄] 確認票の記入に相違ありません。

作品名「 _____ 」 氏名 _____